

第2回町政モニター会議 テーマ「産業・建設」 懇談内容

番号	質問・要望	回答
1	<p>道路の整備について</p> <p>県道須美福岡線について</p> <p>① 赤川との交点（野場北）の段差があり、トラックの通行時に大きな音がして不快、驚く。環境問題（騒音） 位置図あり（別紙1）</p> <p>② 永野口ー永野（両側水田部約1km）で道幅が狭く、雨天時に冠水部分が多い。 位置図あり（別紙2）</p> <p>※藤田医科大学岡崎医療センターへの救急車の通路、生活道路としての役割があると思う。早期解決を目指して県への要望をしてほしい</p> <p>野場福岡線の完成時期はいつごろになるのか。また、来年から藤田病院が使えるようになるが、永野の道路については、大規模な改良が行われないのか</p> <p>永野の道路、少しの雨で冠水してしまう。道路が低く心配である。</p>	<p>① 【土木課】【環境課】</p> <p>環境課及び土木課の双方を通じて西三河建設事務所維持管理課へ要望をお伝えしたところ、「9月の補正予算で予算要求を行い、予算が付けば今年度中に修繕を行う予定である。」との回答を得ております。しかしながら、予算要求が通らない場合もございますので、その場合には、西三河建設事務所に対して働きかけを続けてまいりたいと思います。</p> <p>② 【土木課】</p> <p>一般県道須美福岡線については、現在、愛知県によりバイパス整備が進められています。このため、現道については、改良整備の予定はなく、現状の道路を維持管理しながら活用していくことになると愛知県から聞いています。現道における路面水たまりや排水不良など、利用面で問題がある場合には、対応していただくよう県に伝えていきます。</p> <p>建設部長</p> <p>野場福岡線を作っており、それが完成すると永野の道路は町道になる予定です。県に維持管理上のテコ入れをお願いしたが、県は乗り気ではないようです。ただし、完成を待っているのは遅くなってしまうため、県道であるうちに、町が主体となって手を入れる方策を考えていきたい。</p> <p>建設部長</p> <p>野場福岡線が、安城幸田線に接続するのは、令和8年以降の予定です。永野の道路は、現状、県道であり町が直接手を出せないのが現状ですが、来年度以降、方策を検討していきたい。もう少しお時間をいただきたい。</p>

		<p>町長</p> <p>藤田医科大学病院へのアクセスルートになる。町道の部分を、暫定的に幅員を拡げて通行できるようにするなど、令和2年度にはもっと道路改良を行いたい。</p>
2	<p>道路の整備について</p> <p>幸多の杜南側～つつじヶ丘前の道路を修繕してほしい。自宅前の道を修繕してほしい。凹凸が多い。位置図あり（別紙3，4）</p>	<p>【土木課】</p> <p>幸多の杜南側</p> <ul style="list-style-type: none"> 舗装工事を計画していますが、来年度以降となる見込みです。国の補助を得ながらやっていきたい。 <p>自宅前の道路</p> <ul style="list-style-type: none"> 砂利で凹凸を補修させていただきました。
3	<p>国道23号線の4車線化について</p> <p>国道23号線を4車線化してほしい。現状、須美～桐山間の勾配がきつく、大型車両を始めスピードダウンする車が多く、交通量が増える時間に渋滞が発生しやすい。来年度には名豊道路全線開通が予定されており、さらなる交通量の増加が予測されるため、早急に対応が必要だと思います。勾配を知らせる看板を設置しても良いかもしれない。</p>	<p>【都市計画課】</p> <p>国道23号線バイパスにつきましては、全線開通に向け、蒲郡バイパスの用地取得及び建設工事が中部地方整備局名四国道事務所により進められています。</p> <p>近年、バイパス利用者も増加し交通量増加に伴う渋滞も発生しております。早期に4車線化整備をしていただくよう国土交通省及び中部地方整備局に要望して参ります。渋滞や交通安全上、危険だと思われる問題がありましたら、ご意見いただければ管理者に連絡を入れますので、何かありましたらご意見をいただければと思います。</p>
4	<p>道路の整備について</p> <p>JRの六栗踏切が遮断しているときに、県道岡崎幸田線から上六栗方面に向かう車両（県道から右折又は左折する車両）が渋滞しており、その渋滞を両方向から車が追い抜いていくため危険である。改善できないか位置図あり（別紙5）</p> <p>大きなトラックも通る。横断歩道もあり、自転車や歩行者も通っている。改善していただけたらと思います。</p>	<p>【土木課】</p> <p>愛知県に対策を要望しました。一時的な渋滞であること、運転者のマナーの問題(交通規則の順守)でもあり、道路構造を変更することは難しいとの回答でした。警察にも相談しながら、路側線の引き直しなどでスペースを生み出せないかなど、方法を検討していきたい。</p> <p>町長</p> <p>重要な問題だと感じています。JR，県にも要望しながら何か解決策がないか探りたい</p>

5	<p>歩道や自転車道の整備について</p> <p>幸田町は自然豊かな町であり、住み良い町だと認識しております。交通も JR が 3 駅あり、23 号バイパス、248 号線と交通網も充実しています。えこたんバスが町内を運行していますが、名鉄バスが撤退したのは残念でした。</p> <p>自転車が行き交うことが多くなってきたので、歩道や自転車道の整備についての考えを聞きたい。</p>	<p>【土木課】</p> <p>歩道の整備につきましては、まずは通学路を中心に整備を進めていきたいと考えています。道路沿線の土地の協力も必要となりますので、地元区長、学校とも相談しながら、検討、計画しています。</p>
6	<p>水路の整備について</p> <p>現場地図○の箇所について道路があり、それに沿って前野川があります。</p> <p>位置図あり（別紙6）</p> <p>写真（別紙7）にあるフェンス付きブロック塀沿いに側溝がありますが、前野川にうまく合流することができず、大雨になると道路一面に水が溜まります。</p> <p>ここは、農業を営む方たちが田畑を耕作するために始終使用している道路であり、決して個人のみで使用しているものではありません。要望としまして、前野川に水を落とせるように側溝の整備をしていただきたい。</p>	<p>【土木課】</p> <p>水はけが悪い状況を確認しています。側溝に土砂が溜まっていたので、取り除くように指示をしました。また、水溜り解消のため、暫定的に道路の穴埋めを実施します。</p>
7	<p>道の駅「筆柿の里・幸田」について</p> <p>国道 23 号線豊橋方面からでも須美 IC からあるいは桐山 IC から回り道をして利用できる案内看板があると良いと思う。</p> <p>また合流部で休憩しているトラックがいるため危ない。</p>	<p>【産業振興課】</p> <p>案内看板の設置については、過去に国土交通省と検討した経過があり、道路沿いの国土交通省の土地には設置が認められませんでした。現在は、須美、桐山、芦谷など一般道の主要交差点に案内板を設置しています。</p> <p>産業振興課長</p>

		<p>今後は、設置位置、設置方法について再検討し、関係者の皆様と協議・調整をしていきます。</p> <p>また、大型車の枠外駐車については、場内巡視の強化、悪質なものについては警察などの協力を得て、安全確保に努めていきます。</p> <p>なお、中部地方整備局から、駐車場スペースを拡張する計画があるとの情報がありました。</p>
8	<p>幸田駅前・駅裏の開発について</p> <p>幸田駅前・駅裏の開発計画及び現在の状況（計画に対しての進捗など）を教えてください。</p>	<p>【都市計画課】</p> <p>駅前では、区画整理事業(約 2.9ha)にて基盤整備が進められ、宅地造成が完了し、道路整備を行っています。令和4年度事業完了を目標に現在進捗率は88.5%となっています。</p> <p>駅西については、現在具体的な開発計画はありませんが、都市計画マスタープランの土地利用計画において、商業地区や拡大工業地区の位置づけとしています。</p>
9	<p>幸田駅裏からホーム内へのアクセスについて</p> <p>幸田駅裏からのホーム内へのアクセスの利便化の予定はあるのか（現状は駅裏から地下道を渡って駅前に回り込むために少し不便に感じる）</p>	<p>【企画政策課】</p> <p>令和元年8月13日にJR東海を訪問し、確認したところ、駅西からホームへの直接アクセスできるスマート改札設置については、2ヶ所以上の維持管理設備の負担となり、安全管理・費用負担の両面から実施しないとのことでした。</p> <p>引き続き要望していきます。</p>
10	<p>東部の踏切について</p> <p>東部の踏切時間が長く、事故などで踏切が下がると下がりっぱなしになるので、引き返すにも渋滞していると大変である。事故なら事故とわかる対応をしてけると助かる</p>	<p>【企画政策課】</p> <p>JRに確認したところ、事故の内容によって対応が分かれるということで、人身事故の場合はJRから警察に連絡をし、交通整理をする場合もあるとのことでした。</p>
11	<p>国道23号線の芦谷インター周辺の開発計画について</p> <p>国道23号線の芦谷インター周辺の開発計画等あれば教えてください</p>	<p>【都市計画課】</p> <p>現在、名豊道路芦谷インター周辺の開発計画はありません。</p> <p>名豊道路インターチェンジ周辺は、産業発展、地域の活性化、雇用創出、人口増加につながる拠点と考えています。</p> <p>都市計画課長</p> <p>芦谷インターから少し離れていますが、24</p>

		8号線沿いでは、物流関係の会社が造成工事を行っているところがあります。
12	<p>公園について</p> <p>大小に関係なく公園に直射日光をさえぎられる日よけがほしい</p>	<p>【都市計画課】</p> <p>都市公園については、東屋などを設置していますが、現況等確認し随時必要とされる公園施設整備を検討していきます。</p>
13	<p>公園について</p> <p>公園について、相見地区は公園が充実している一方で昔からある公園の整備、遊具の点検や入れ替えはどのように考えているのか。</p> <p>また、夏場は熱中症の問題あり、水分補給ができたり、木陰で休めたりできるように考えているのか。夏場、子どもが遊具（滑り台やブランコ）で遊びたいが、火傷しそうなほど熱せられた遊具では遊ぶことができません。熱くならないような材質に入れ替えるなど検討をお願いします</p>	<p>【都市計画課】</p> <p>遊具について、専門業者による点検を年4回実施し、随時修繕等対応しています。また、公園における暑さ対策などについて、遊具の関係では、維持管理の面から現状のものがよいと考えています。</p> <p>都市計画課長</p> <p>熱くならない熱交換塗料などもあるので、コスト面も考慮しながら、工夫できないか、今後も検討していきます。</p> <p>【こども課】</p> <p>遊具点検については、年間を通して定期保守点検を3回、非破壊安全点検を1回実施しています。</p> <p>また、屋外設置のため、金属以外のFRP等の素材は風雨・紫外線等による劣化進行が著しいため、強度を必要とする遊具は金属製が妥当ですので、現状の遊具設置に御理解をお願いします。</p>
14	<p>野焼きについて</p> <p>今回のテーマの中に“農業”がありましたので議題に上げさせていただきます。</p> <p>私の自宅周辺は田、畑で囲まれた村落地です。毎年この時期になりますと野焼きをされ洗濯物ににおいがついてしまい困っております。回覧（別紙8）にあるとおり原則野焼きは禁止しているようですが例外もあります。こちらはやめていただくようお願いをしたいのですが例外があるためできません。</p> <p>私には、小学生の子供がおり、やむを得ず</p>	<p>【環境課】</p> <p>農家が行う野焼きについては例外とされておりまして、全面禁止や日時の指定などの措置は難しいのが現状です。</p> <p>しかしながら、農家が行う野焼きであっても近隣の住民からの苦情をいただいた場合には、環境課職員が現地へ赴き、原因者が特定できた場合には、一旦野焼きを中止していただきます。そのうえで、農家の方へ苦情の内容をお伝えし、「野焼きを行う時間帯、天候や風向き、一度に燃やす物の量を減らす」など、なるべく近隣住民にご迷惑が</p>

	<p>その服を着せて学校に行かせることもあります。校内でいじめの原因にもなりかねません。</p> <p>全面禁止しろとは申しません。せめて、野焼きをしても良い日を設定するとか時間を決めるとか考えてほしい。これに対し、町はどう思っているのか又対処していただけるのか聞かせていただきたい。</p>	<p>掛からない条件下で行っていただけるようにお話をさせていただいております。</p> <p>野焼きに対する指導は原則として野焼きの現場で行うこととなるため、お客様がお困りになるような野焼きが行われている場合には、環境課へご連絡ください。</p> <p>なお、土日休日につきましては、職員が連絡を受けてから現場に向かうまで時間がかかるため、野焼きが終わってしまっている等、十分な対応ができないことがありますのでご了承願います。</p>
<p>15</p>	<p>農業の活性化について</p> <p>農業について、蒲郡はオレンジパークがあり農業と観光が融合した良い例だと思います。幸田の特産は筆柿、イチゴなどありますが、農業活性化に向けたこのような取り組みは検討されているでしょうか。</p> <p>農業従事者を増やすような PR や町の取り組みはあるかについてお伺いしたい。</p> <p>イチゴ農家、岡崎で研修生を募って、農家育成の取り組みがある。そのための施設を作っている。</p>	<p>【産業振興課】</p> <p>幸田町の特色である豊富な農産物を活かして、県内外のイベントに積極的に出展しPRを実施しています。また、農産物を使った新商品開発も進めております。</p> <p>産業振興課長</p> <p>幸田町産の農産物の消費宣伝、販売促進に力を入れています。町民の方には、親子農業体験教室、夏休みこども農業体験教室などの体験型イベントの開催、産業まつりにおける各種農家団体による豚汁や野菜の無料配布など、農業・農産物に興味を持っていただけるよう取り組んでいます。また、若手農家集団による駅前朝市を通して若手農家の支援を行っています。それから、様々なイベントに幸田町産の季節の農産物を持ち込んでPRもおこなっています。桐山サーキットイベントでの商品提供による町外・県外へのPR、東京の霞が関、秋葉原のイベントでPRをしてきたところです。</p> <p>新グルメメニューとして、商工会と協力して、角煮バーガーを開発して東京のイベントでPRするとともに、町内の8店舗でも販売を開始したところです。</p> <p>後継者不足、耕作放棄地等の問題があります。担い手として、オペレーターの方にお問い合わせするという方法もあります。また資材の購入等、多額の費用が掛かる。国から補助が受けら</p>

		<p>れるように橋渡しの役割を行っています。</p> <p>新規就農者の支援として、幸田町と岡崎市、JAの3者で負担して、研修ハウスを建設しました。イチゴ農家になりたい方を募集して育成し、独立を支援するものです。</p>
16	<p>飲食店の誘致について</p> <p>レストラン山海の跡地に早めに飲食店を誘致してほしい。坂崎区の中央位置に立地しており便利だったため。</p>	<p>【企画政策課】</p> <p>庁内で空き家利活用ワーキングを開催し、空き家、空き地、空きスペースの利活用について、関係する部署の職員が情報共有し、レストラン山海の跡地も含め、マッチングの可能性を探っています。</p>
17	<p>外国人技能実習生の日本語教育における幸田町の体制強化について</p> <p>外国人技能実習生の日本語教育の実態改善について法整備を進めている（法案が参院を通過した）旨、新聞報道等で知りました。</p> <p>幸田町内、三河地区での労働人材を補い、且つ実習生を送る側の国や地域の人材育成～経済発展に貢献する為、また受入れ側の企業や団体、地域の経済活性化にもつなげる目的で幸田町主催の国際交流センターの日本語教育をもっと充実化（教室の開催場所、教育用各言語用テキスト等、実際に教えるボランティア人材の確保）を図ってほしい。</p> <p>この活動で幸田町が対外的にも評価され、他の市町村より多くの将来性ある外国人実習生を呼び寄せられて、町の文化活動や経済活性化につなげてほしいと思います。</p> <p>幸田町として、国際交流センターの日本語サロンの活動支援をどのように図っていくのか計画をお聞かせください。</p> <p>日本語サロンに参加しています。会場が中央公園内のつつじ会館ですが、他の活動でも使用されており、勉強するスペースとしては狭くて、あまり適していないように感じている。過去はほかの場所で活動していたと聞い</p>	<p>【企画政策課】</p> <p>ボランティアの確保について</p> <p>現在の課題として、国際交流協会の会員数が減少し、ボランティアが不足していることが挙げられる。これについては毎年2月頃に全3回の日本語ボランティア入門講座を実施し、ボランティアの確保に努めている。</p> <p>日本語サロンについて</p> <p>外国の方に、毎週日曜日、午前10時から11時30分で日本語や生活ルールを教える日本語サロンを開催している。</p> <p>その他</p> <p>日本語サロン以外に、幸田町の施設を巡る「まちを知るツアー」を開催し、消防署、町民会館や図書館を知ってもらう。生活のための講座（防災講座やごみの出し方講座）として「外国籍町民会議」を実施し、これらは日本語を使用しているため、日本語や生活習慣を学ぶ場としても活用していただいている。</p> <p>今後の計画</p> <p>引き続き、上記の活動を実施し、国際交流協会に支援を行っていく。</p> <p>企画政策課長</p> <p>必要に応じて、NPO法人等への協力依頼も検討していきます。</p>

	<p>ていますが、今後の活動場所について、具体的な予定があれば教えてください。</p>	<p>町長</p> <p>以前活動されていた、まちづくり会館については、耐震診断で危険との判断がでましたので、現在、つつじ会館を暫定の活動場所としていただいています。つつじ会館の改修予定があり、また公園内にカフェを作る計画もありますので、関係者の方に意見を伺いながら、新しい会場を検討していきます。</p>
18	<p>幸田駅の東西に通じる道路整備について</p> <p>幸田駅の東西には歩行者、自転車は通行可ですが、車の移動が可能になれば、駅西駐車場等の利用やその他発展できるかと思えます。ぜひご検討をお願いします。</p>	<p>【土木課】</p> <p>車を通す構造とするためには物理的な距離が必要なため、幸田駅地下道では構造的に難しいと考えています。</p>
19	<p>ごみ収集場所について</p> <p>カラスが集まって来るところが見受けられるので、各ゴミステーションを鳥害にならないように整備していただければと思います。</p>	<p>【環境課】</p> <p>ごみ集積場については、各区において、設置・整備をしていただき、町が補助金を交付しております。</p> <p>鳥害等の対応としては、収集ボックスやカラスよけネットを設置しており、今後も各区長と連絡を密にして整備を進めていきます。</p>
20	<p>生活道路の通り抜けについて</p> <p>自宅付近の生活道路を、大学に通学する車が抜け道で通っていく。注意看板があるが危ない 位置図あり（別紙9）</p>	<p>町長</p> <p>苦情をいただいていることを、大学側にも伝えます。</p>
21	<p>公園の整備について</p> <p>ちびっこ広場なくなってしまった。子どもがスポーツのできる広場があるとよい。</p>	<p>町長</p> <p>将来、北部地域の開発をする中で、つつじが丘の隣に福祉施設の誘致を考えている。その際に、広場を含めた計画について準備をしている。</p>
22	<p>街路灯・防犯灯の設置について</p> <p>幸田駅から蒲郡方面へ行く道、線路側の道には電柱がなく、街灯もない。電柱が無くても街灯の設置は可能でしょうか。 位置図あり（別紙10）</p>	<p>土木課長</p> <p>まず、街路灯と防犯灯の違いを説明しますと、街路灯は主に交差点等を照らすもので、防犯灯は防犯を目的に設置するものになります。防犯灯は電柱がないところにも作ることもできますが、費用が電柱のある所に付ける</p>

		<p>場合と比べて10倍かかります。この場所に必要だということがありましたら、防災安全課、土木課で検討します。</p>
--	--	---